

今号の「和」題

旬の和歌山情報をお届けします



交通アクセス

- JR
- 新幹線
- 南海電鉄
- 高速・自動車専用道路
- 京奈和自動車道
- 主要道路
- 今月の取材先

●羽田空港から南紀白浜空港まで約1時間10分
●和歌山市まで
関西国際空港からバスで 約40分
大阪市内中心部から車で 約1時間

メディア関係の皆さまへ

和歌山県では、取材への積極的な協力・現地情報の提供等を行っています。

お問い合わせ

- 和歌山県広報課
TEL. 073-441-2032 FAX. 073-423-9500
e-mail / nagomi-waka@pref.wakayama.lg.jp
- 和歌山県広報課東京branch (和歌山県東京事務所内)
千代田区平河町2-6-3都道府県会館12階(東京メトロ 永田町駅直結)
TEL. 03-5212-9057 FAX. 03-5212-9059
広報専任スタッフがおりますので、お気軽にお問い合わせください。

観光物産

- 東京 ■わかやま喜集館
千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館地下1階
TEL. 03-3216-8000 FAX. 03-3216-8002
e-mail / wtkankou@sepia.ocn.ne.jp
- 名古屋 ■和歌山県名古屋観光センター
名古屋市中区栄4丁目1-1 中ビル4階
TEL. 052-263-7273 FAX. 052-265-0327
e-mail / wakayama758@crocus.ocn.ne.jp

和歌山県フォトライブラリー (写真貸出)
http://www.pref.wakayama.lg.jp/photo/

和歌山 応援団 求む!

「ふるさと和歌山応援寄附」を通じてサポートしてください
和歌山県では、世界遺産や文化財の保全、2015国体開催、美しい海づくりなどに活用させていただきます。選択肢の中から活用方法の指定もできます。どうぞよろしくお願いします。

ふるさと和歌山応援サイト
http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/
※クレジットカードも利用可能です。

和歌山 人・もの・地域



2010 vol.12

企画・発行 / 和歌山県
発行日 / 平成22年7月23日
企画編集 / サンケイ広告(株)
制作 / (有)YSpros
印刷 / 中和印刷紙器(株)

「和-nagomi」は古紙配合率70%以上の再生紙、大豆油インキを用いて制作しています。

05 和歌山の“お母ちゃん” 珍道中 母と娘の東京ふたり暮らし



「お母ちゃんとおもしろい東京暮らし」

4月20日、和歌山県出身の少女漫画家「さちみりほ」が描くおもしろコミックエッセイ「お母ちゃんとおもしろい東京暮らし」が宙(おおぞら)出版から発行された。65歳にして和歌山から上京してきた人懐っこくてパワフルな、著者の“お母ちゃん”を描いた、クスリと笑え、ほのぼのと心温まる話の数々。「まっとかえ」「あかなして」などの和歌山弁に注目。
宙出版 電話 / 03-5228-4060

06 熊野古道もちらりと登場 映画「恋するナポリタン」



この秋一番のラブストーリー「恋するナポリタン～世界で一番おいしい愛され方～」。ヘルシーなマクロビオティック料理がスクリーンを飾る本作に熊野古道や熊野川などの映像も登場。観る人の五感を癒す“私へのごほうび”として仕上がっている。心をキュンとくすぐる切ない恋と癒しの料理をさあ召し上げられ。9月11日全国公開。
主演:相武紗季・真木大輔・塚本高史他。
http://www.koinapo.jp/

Column 02・この時期気になる～和歌山の食材～

栄養豊富! 美容と健康に 紀の川市特産「いちじく」

“フルーツ王国”和歌山県では、みかんや柿、桃などが有名だが、いちじくも愛知県に次いで、全国2位の収穫量を誇っている。産地は、紀の川市を中心とした紀北地域。中でもおよそ90%は紀の川市産だ。
おすすめの食べ方は「いちじくのヨーグルトがけ」。どちらもカルシウムが豊富なので健康に最適。7～10月が旬の甘くてフレッシュなイチジクをぜひ味わってみては。



Data▶
問い合わせ / JA紀の里営農生活部 (JA紀の里営農センター)
電話 / 0736-77-0810 http://www.ja-kinosato.or.jp/ (JA紀の里HP)

03 世界遺産の地を都心で体感 「高野山カフェin丸の内ハウス」



南海電鉄と高野山金剛峯寺が毎年協力し本格的な写経・瞑想体験などもできる高野山カフェを開催。また施設内の各飲食店では精進料理の要素を取り入れた創作料理やスイーツが味わえる。東京「新丸の内ビル7F・丸の内ハウス」にて9月1日から12日間の限定イベント。
アクセス / JR東京駅(丸の内北口より徒歩1分)、東京外丸の内線東京駅(地下道直結) 高野山カフェ事務局 電話 / 03-3595-3392

04 和歌山観光に便利な アクセスガイドがリニューアル



オリジナルな旅を応援する「東京から行く わかやまアクセスガイド&時刻表」。より見やすくなった2010年春夏号が発行された。新幹線や電車、航空機はもちろん、高速バスなど様々な交通手段の時刻を掲載。高野山、熊野三山、南紀白浜エリアの路線バス情報や、各エリアのおすすめ情報も紹介している。わかやま喜集館、和歌山県東京事務所配布のほか、HPにて閲覧できる。
http://www.kishukan.com/10guide/

Column 01・東京で愉しむ和歌山の食



熊野路 築地店

温かいご飯の上に、和歌山産のシラスが惜しげもなく乗せられた、熊野路おすすめのシラスめし。まずはそのままの味を楽しみたい。自家製タレももちろん伝統ある湯浅醤油。他にも鯨の刺身やクエも大人気。日本酒もやはり和歌山の地酒。丸ごと和歌山を感じられる。

Data▶
住所 / 東京都中央区築地6-9-7 電話 / 03-3543-1007
営業時間 / 11:00～22:45(ランチ:11:00～15:00) 定休日 / 日曜

和歌山産のシラスが山盛り! 潮の香と魚の旨味が絶品!

01 宗教学者の山折哲雄氏 「第20回南方熊楠賞」を受賞



5月8日、国際日本文化研究センター名誉教授の山折哲雄氏は民俗学、博物学的分野で功績のあった研究者に贈られる「南方熊楠賞」を受賞。古代インドやアジア、欧米にも及ぶ宗教思想の研究で知られており、ガンジーや仏陀、親鸞、蓮如などの思想に深く迫る一方、その幅広い考察で日本文化の在り方などを問い続けた。手掛けた著作も多数にのぼる。「南方熊楠はカオスか、コスモスか」と題し講演した山折氏は受賞にあたり「南方熊楠という存在はいつも変わらぬ天空に輝く導きの星だった。これからは野性的な師匠の呼び声にこたえて、精進を重ねたい」とコメント。

南方熊楠顕彰会 住所 / 田辺市中屋敷町36
電話 / 0739-26-9909

02 NHK-BS放送「街道てくてく旅」 世界遺産 熊野古道を歩く



日本一の直瀑「那智の大滝」。その自然崇拝からおこった霊場が今回の「熊野古道をゆく(秋編)」で歩く、熊野那智大社である。

●放送時間(月～金) 8:00～8:15

コンセプトは「歩くことで見えてくるにつぼん」。2006年4月から放送され親しまれている「街道てくてく旅」。新シリーズ「熊野古道をゆく」の旅人は元プロテニスプレイヤーの森上宮大社へ。本宮からは熊野川を舟で下り、熊野速玉大社を参拝。いにしへの熊野詣ルートをたどる。踏破した。そして9月13日からは秋編がスタート。まずは田辺市から串本を経て、那智の滝を祀る熊野那智大社を目指す。そして背後にそびえる那智山を越え熊野本宮大社へ。本宮からは熊野川を舟で下り、熊野速玉大社を参拝。いにしへの熊野詣ルートをたどる。